



No. 61

令和3年
3月1日発行

かみかわ町 議会だより

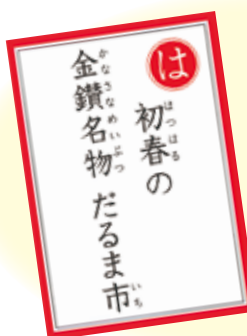
➤ 議会の傍聴について

新型コロナウイルスの感染状況により、議会の傍聴人数を制限する場合がありますので、ご了承ください。

第2回定例会は3月5日(金) [午前9時～ 一般質問等] から
17日(水) [午前9時～ 質疑・討論・採決等] を予定しています。



最終ページに
かるたの説明が
あるよ



(撮影者「フォーカス友の会」 根岸 清さん／山口 光江さん)

主な内容

- 令和2年11月30日臨時会 期末手当の減額条例を可決
- 令和2年12月定例会 一般会計及び特別会計の補正予算を可決
人権擁護委員を同意

かみかわ町議会だよりはユニバーサルデザインフォントを使用しています。

定例会のあらまし

令和2年第9回神川町議会定例会は、12月4日から11日までの8日間の会期で開かれ、町政に対する一般質問が行われたほか、町長から提案された令和2年度一般会計及び特別会計の補正予算6件をはじめ、契約2件、条例の制定や改正等10件（うち議員提案1件）、人事案件1件、意見書の提出1件の計20件の案件が審議されました。

町政に対する一般質問

一般質問は12月4日に行われ、6名の議員が町長をはじめ町当局の考えについて質問しました。概要は、次のとおりです。



柴崎 愛子 議員

未登記用地について

「詳細説明及び町道等の適正管理について」

答え 町長

未登記道路用地の説明を受けたのは、平成29年3月1日の全員協議会と記憶しています。神川町未登記道路用地の取得に関する要綱（平成29年3月21日告示第17号）で公にされました。今年度2件の未登記用地測量委託の入札結果が出されましたが、議会に対してきちっとした説明がされていません。未登記道路用地について、いつ頃から発生したのか、何件くらいあるのか、今までに何件解決し、残りが幾つになったのか、お聞かせください。また、今後、適正な管理をどのようにしていくのか、町の考えを伺います。

「適正な道路管理と未登記道路用地の解消に努めます」

町道の道路敷地内には、過去に道路用地として買収等をした土地の一部に、町へ所有権移転登記がされずに登記上以前の所有者、個人名義のままとなっている土地があります。これは、地元からの陳情や要望を優先し、工事を先行実施したものの、相続が終わっていないことや事務引継ぎ上の問題があり、所有権移転が未完了のままとなっています。

ます。

現在、当時の契約書等の資料から年代や所有者等を確認していますが、古いもので昭和50年代のものも有りました。平成28年度当時、未登記道路用地と判明したものは約140筆ありましたが、その他に当時の資料が乏しく、調査確認中のものが、140筆有り、合わせて約280筆となります。

うち現在までに18筆所有権移転登記を完了し、また今年度末までに3筆対応する予定ですので、残りは約260筆になります。

未登記用地の問題は、時間の経過とともに世代が変わっていきます。地権者に当時の状況説明

を行い、同意後、測量・分筆し、所有権移転登記を行っています。今後も所有者のご理解、関係者

の協力をいただき、町として解消に向けて取り組みます。

DV(ドメスティックバイオレンス)相談について

「相談対応ダイヤル」#8008、「189」の周知啓発とDV対応と児童虐待対応との連携強化について」

コロナ禍で生活環境が大きく変わる中で夫婦間、家族間で今までになかったようなことが起きていないでしょうか。DVを殴る、蹴る等、身体的暴力だと思っていまいませんか。大声でどなる、無視して口を利かない等精神的暴力もあります。生活費を渡さない経済的暴力もあります。町でも対応していると考えますが、家庭の中のことを顔や住所が分かると恥ずかしい、相談しにくいとされている人はいないでしょうか。

DV相談を内閣府が全国共通ダイヤル「#8008」を開設しました。また、子どもの前で家族の暴力、暴言は心理的虐待になります。厚生労働省で全国共通ダイヤル「189」を開設しています。児童虐待は、周りの方の気づきが発見につながることも聞きます。どこに相談したらよいか分からない人もいますと考えます。2つの全国共通ダイヤルを広報「かみかわ」に掲載することについて町の考えを伺います。

答え 町長

「配偶者暴力相談センターの案内と町広報紙に電話相談窓口の掲載を考えます」

「#8008」は、配偶者からの暴力に悩んでいることを相談できるダイヤルです。これらの電話番号は、テレビ、ウェブ、ラジオ、コンビニ等でCMを流す周知を図っています。町としては、専門性の高い相談員が配置されている配偶者暴力相談支援センターをご案内できるようにします。DV相談ナビ及び児童相談所虐待対応ダイヤル「189」を町の広報紙の電話相談窓口の一覧に掲載を考えております。

ありますが、DVや児童虐待の相談・支援体制については、その相談者や家族、児童の心に寄り添いながら適切な対応につなげていくよう、関係機関とのさらなる連携強化を図るよう努めます。



出典：厚生労働省ホームページ
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/kodomo_kosodate/dial_189.html) を加工して作成



川 浦 雅 子 議 員

奨 学 金 に つ い て

「コロナ禍においての返済猶予と給付型奨学金について」

現在、国が実施する日本学生支援機構の奨学金制度利用者は、全国約128万人で、全学生の内2.7人に一人が活用しています。神川町独自の奨学金制度利用者は、17人の返済と貸付者一人です。

今、コロナ禍で多くの労働者が雇止めや、減給等経済的、精神的に不安の中にあります。返済猶予について、事例が発生した場合の対応を伺います。また、給付型奨学金の創設は考えていますか。

答 え 教 育 長



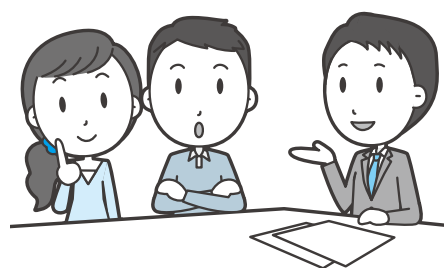
「適切な相談と情報提供に努めます」

神川町奨学資金貸付条例では、災害その他やむを得ない事情により返済が著しく困難になったと認められる時等に、返済を猶予することが可能です。教育委員会では相談に応じて個々に対応しています。今後も引き続き、

きめ細やかな対応に努めます。

また、給付型奨学金については、日本学生支援機構をはじめ様々な団体が給付型奨学金を実施しているため、給付型奨学金は、町として現在は考えていません。

来年度は、保護者に向けて、どのような奨学金があるかファイナンシャルプランナーの方に話をしていただいて、その奨学金の情報を出していきたいと考えています。



自 殺 防 止 に つ い て

「全国での深刻な実態と防止策について（人権教育含む）」

総務省が12月1日に発表した労働力調査によると、10月の完全失業者は214万人です。この状況下、女性と若年層の自殺が増えています。多くの住民に命を守るゲートキーパーになって頂けるよう、周知と相談体制をしっかりと取って頂きたい。また、学校でのいじめも過去最多です。命の大切さや差別を無くす等の、人権教育に力を入れて互いの命を尊ぶ人になる学びを進めていきたい。町の考えを伺います。

答え 町長

「周知啓発や予防のための研修に取り組みます」

コロナ禍の影響により、全国的に自殺者数が増加傾向にあり、町でも毎年数名の報告があります。

町では平成31年3月に自殺対策計画を策定し、誰も自殺に追い込まれない地域社会の実現を目指した対策を進めています。

啓発活動として、毎年3月の自殺対策強化月間に合わせて町広報紙に自殺対策や精神保健の記事を掲載し、ゲートキーパーの養成研修にも取り組んでいます。

予防対策としては、様々な悩みを持つ人とその家族への相談事業を行い、必要に応じて保健所と連携を図り、適切な対策を実施しています。

今後もライフステージに応じた支援を基本として、自殺者を減らす施策に取り組んでいきます。



答え 教育長

「引き続き人権教育と学校内の居場所づくりに配慮します」

学校では、道徳の授業で、命の尊さについて学習しています。さらに、6月と11月を人権教育月間として、いじめ防止教室や人権教育講演会等を行っています。

いじめは、非常に深刻な状態につながりやすいので、定期的に全部の学校でアンケート調査をしています。また、学校の中での居場所づくりには配慮しています。

終活支援について

「ひとり暮らしが増える現状へのサポート体制について」

町内では、自分が亡くなった後、農地の管理や空き家になった場合、「どうしたら良いのか」悩んでいらっしゃる方もいます。以前広報かみかわで特集されたエンディングノートの書き方や、遺産相続の学習会等、年に一回程度定期的に学ぶ機会を設け、家族と話し合うきっかけを作って頂きたい。空き家対策、耕作放棄地対策にもなると思いますが、町の考えを伺います。

答え 町長

「適切な相談と案内、定期講座の開設に努めます」

町では、以前に広報紙で終活の特集を掲載したところ、大変いい意味での反響がありました。今後は高齢化社会の進行に伴い、相談内容も多岐にわたると思われます。まずは相談を受けた窓口で対応をし、社会福祉協議会の心配ごと相談や無料法律相談

などの案内をしていきます。また、今後は終活について考えるきっかけとなるような講座等を定期的に取り入れていきます。





堀川 光宣 議員

高齢者の健康維持について

「健康増進につながる取組について」

現在神川町には70歳以上の高齢者が約3,100人生活しています。その高齢者の中には体調の自己管理によって健康な状態を保ち、1年間国民健康保険を使わない方もいます。高齢者の健康維持推進のため、1年間国民健康保険を使わなかった方に神川町内で使用できる商品券の贈呈などで、その功績をたたえ、高齢者の健康に対する意識を向上させる取組をしていくのはいかがでしょうか。町の考えを伺います。

答え 町長



「今後も保健事業の充実に努めていきます」

現在の医療保険制度では、70歳になると、多くの方がそれまでの3割負担から2割負担とな

り、受診しやすくなります。ふだんの健康管理により、未受診の方に記念品等をお渡ししたらどうかというご提案だと思いますが、以前町では同様の事業として、受診をしなかった方に記念品を贈呈するという事業を平成27年から3年間実施したことがあります。医療機関への受診

控えが懸念され、受診を抑制することになりかねないことや、結果的に重症化するケースもあることを事由に、この事業を3年で終了した経緯から、受診控え等招くような事業については、今後も実施は考えていません。

町では、高齢の方はフレイルの大きな要因の一つとして、特に筋力の低下、これを予防していくことが重要であると考えています。また、健康ポイントカードにより、医療機関への受診にかかわらず、健診や体操教室等に参加することにより、ポイントがたまってエコバッグや歯ブラシセットなどを差し上げる事業を行っています。今後とも高齢者の健康増進につながるよう、保健事業の充実に努めていきます。



四方田 繁男 議員

過疎地域の活性化対策について

「町営バスの路線延長・下久保コテージ跡地の再利用について」

町営バスの路線延長について過疎地域内でありながら、秩父瀬地区にはバス路線がありません。また、観光集客による「にぎわい創出」の観点からも、バス路線を新たに設けていただきたいと思います。

答え 町長

「外出支援タクシーの活用をはじめ地域活性化を今後も検討します」

過疎地域の住民全体が平等公平に利用できるようにバス路線延長を実施検討していただけないでしょうか。

下久保コテージ跡地について、10年以上更地のままで、目的のある活用がされていません。近隣に城峯公園や冬桜の宿神泉などの観光施設もあり、矢納地区にお住いの住民の方も利用でき、子どもから高齢者の方が利用できるような、憩いの場としての再活用など、「下久保コテージ跡地」の再整備計画等を町はどのように考えていますか。

秩父瀬地区に町営バスの路線を延長する提案について、町では高齢者の移動に関する利便性向上策として、平成27年度より高齢者外出支援タクシー利用料金の補助事業を主軸としています。この事業は、65歳以上の運転免許を持たない方に対し、通院等の利用料金補助を行い、令和元年度末の登録者数は547人で、高齢者の方には、この事



下久保コテージ跡地の現状

業の活用を考えています。また、道のオアシス神泉や秩父瀬神流パークの利用者は、自家用車での利用が主であるため、現在は町営バスの延長を考えていません。冬桜の宿神泉、城峯公園は、

昨年3月に作成しました神川町公共施設の再配置計画で、将来的に民間移譲を検討することとされています。

下久保コテージの跡地は、現在使用していませんが、冬桜の



桜沢 晃 議員

宿神泉または城峯公園と一体で活用、あるいは、移譲する方向も、今後検討が必要と考えています。観光客の方や住民の方々が活用でき、地域活性化につながる検討を今後も重ねていきます。

コロナ禍における町の現状と課題について

「PCR検査及び町の経済状況等について」

町民皆様の中には、発熱等の症状が出た場合に、受診医療機関や検査方法について知らない人が多くいます。また、検査件数や町の保健師の関わりについても伺います。

次に町内医療機関や介護施設等の利用者や従事者に対し検査の実施及び検査費用を公費負担することについて伺います。

町では緊急経済対策としてプレミアム付きグルメ商品券や売り上げが落ちている中小事業者等に対し事業継続支援金で支援していますが、申請状況等により町の経済状況が推測できると思いますがいかがでしょうか。

コロナに関連した「総合相談窓口」の設置及び国、県、町が実

施している「コロナ対策支援策」を一目で見えてわかるように整理し、周知することについて伺います。

答え 町長



「国や県の動向を注視し、対策を検討します」

発熱などの症状が出た場合の診療・検査体制は昨年12月より、今までの本庄保健所及び県民サポートセンターに加え、県内千を超える医療機関でも可能となりました。検査は鼻拭い式のほか、唾液や抗原検査も実施され、医師の診断による検査は公費で賄われています。

検査人数や症状の度合いは公表されていません。

在宅療養者への町保健師による訪問はなく、県保健所職員が対応しています。福祉施設等へのクラスター対策は、県の巡回指導等に協力し、感染予防を図ります。

神川町プレミアム付商品券の販売総額は

感染症と闘ってくれている医療関係者の皆さん、ありがとう。



出典：厚生労働省ホームページ
(https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_11124.html) を加工して作成

2,400万円です。中小企業者等事業継続支援金の申請件数は299件で給付総額は3,153万9千円で、予算額に対する執行率は45%になります。申請状況で一概に経済状況の把握はできません。相談窓口は設置しませんが、多くの企業や自営業者などが厳しい環境にいると認識しています。県相談機関の周知や支援策についても分かりやすい情報発信に努めます。

答え 町長



「新野菜の支援と遊休農地の解消・発生防止に努めます」

本町の梨・クジャクソウは、ブランド化が図られ、その維持・支援には、地域おこし協力隊制度等を活用しています。新たな取組としては、神川町農業青年会議所は「アレッタ」という野菜の栽培・販売を行い、そ

「農産物ブランド化の進捗ならびに遊休農地の解消について」
農業政策について、最初に町長方針に有りました、「農産物のブランド化」の進捗はどうなっていますか、神川町の主要産業である農業を、若者が不安なく継承できる産業にする事は、町の活性化・人口減少の抑制に繋がると思いますが、「農産物のブランド化」の現状と今後の方針を伺います。
遊休農地の解消については、農地中間管理機構を通じた賃貸で推進していますが、その状況や除草はどうなっていますか。この対策は農業委員会が所管ですが、今まで通りの方針でこの状況を食い止められると考えていますか。または、他の施策があるのか、今後の方針を含め、町の考えを伺います。

農業政策について



坂本貴佳議員

の活動は県主催の研究大会で高評価を受け、また、その加工品にも取り組み、「アレッタ」という野菜がブランド品に成り得ると期待しており、今後も支援していきたいと考えています。

遊休農地の解消について、町では農業委員会と連携し、農地中間管理事業において、平成27年度から本年度までに6地区、約141ヘクタールの利用集積を実施しましたが、残念ながら遊休農地面積が若干増えていきます。また、雑草の繁茂の対応として、所有者への適正管理を依頼することで、一定の効果があらわれるので、現行制度

を継続し、農業委員会との連携強化で、農地利用集積の推進、遊休農地の解消・発生防止に努めます。



町道管理について

「町道の雑草ならびにグリーンベルト設置について」

「土地改良区だより」を見ますと、「土地に面している排水路等（道路脇の土地）は、その土地と同様に適正な管理をお願いします」とありますが、残念ながら所有者が管理出来ない土地があり、接続した町道は道幅を示す白線が見えず、雑草が道幅を狭め、交通事故を招きかねません。この様な町道の現状をどう打開する所存

なのか方針を伺います。

また、児童の登下校は歩道・グリーンベルトがあれば、歩道・グリーンベルトを、無い場所は右側通行を指導していることは承知していますが、登下校の安全確保を担保するには歩道・グリーンベルトの設置は、最低限の必要条件と考えます。さらに、地域・保護者の要望を待つのではなく、町・教育委員会が積極的に設置すべきと考えますが、設置基準、設置実績、今後の予定とともに町の考えを伺います。

答え 町長



「雑草問題の解消と通学路整備計画の対応を考えます」

町道の雑草については、道路区域内であれば建設課の職員が除草し、農地からの雑草については農地所有者に対して適正管理を依頼し、今後も農地中間管理事業等により、農地の集約化を進め雑草問題の解消を進めます。

グリーンベルト設置については、通学路整備計画に基づき保護者要望を集約し、交通量・道路環境を考慮し主要通学路に設

置しています。昨年度は約950メートルの整備を含め、主要通学路全体の72.8%にグリーンベルト設置を完了し、残りは第5期通学路整備計画で対応を考えます。また、グリーンベルト設置基準は道路環境により異なりますが、原則として主要通学路に幅員があれば両側、幅員が狭いところでは片側に、登校時に右側通行になるよう設置をしています。道路環境により逆になる場合もあります。

※一般質問の全文は、議会事務局の会議録で閲覧することが出来ます。また、町ホームページでも閲覧出来ます。

議案審議の結果

12月定例会は、令和2年度一般会計及び特別会計の補正予算をはじめ、条例の制定や改正等、人事案件などが審議され、それぞれ原案どおり可決・同意されました。また、意見書も審議され、可決されました。

予算関係

◎令和2年度神川町一般会計補正予算(第6号)

正予算(第6号)

歳入歳出それぞれ1,716万3千円を追加し、総額を87億7,308万9千円とするもの。

○歳入に追加された項目

国庫支出金 26万1千円

県支出金 297万1千円

繰越金 1,393万1千円

○歳出に追加された項目

民生費 563万円

衛生費 483万1千円

農林水産業費 38万8千円

商工費 606万2千円

教育費 25万2千円

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎令和2年度神川町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ、5,009万2千円を追加し、総額を15億1,264万1千円とするもの。

○歳入に追加された項目

県支出金

5,009万2千円

○歳出に追加された主な項目

保険給付費

5,009万2千円

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎令和2年度神川町介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ、231万円を追加し、総額を12億2,344万8千円とするもの。

○歳入に追加された項目

国庫支出金 115万5千円

繰入金 115万5千円

○歳出に追加された項目

総務費 231万円

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎令和2年度神川町観光事業特別会計補正予算(第2号)

債務負担行為によるもの。

城峯公園指定管理料

令和3年度

限度額916万7千円
冬桜の宿指定管理料
令和3年度

◎令和2年度神川町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

債務負担行為によるもの。

渡瀬浄化センター運転管理委託
令和3年度

限度額722万7千円
渡瀬浄化センター汚泥処分委託
令和3年度

◎令和2年度神川町水道事業会計補正予算(第3号)

債務負担行為によるもの。

検針業務委託
令和3年度

限度額720万5千円

◎工事請負契約の締結について

契約関係

契約の目的 神川中学校トイレ改修工事

契約方法 一般競争入札

契約金額 7,150万円

契約の相手方

住所 埼玉県本庄市西富田303-1

名称 竹並建設株式会社

代表者 代表取締役 竹並達也

◎物品購入契約の締結について

契約の目的 神川町立小中学校大型提示装置

購入事業

契約方法 指名競争入札

契約金額 1,097万8千円

契約の相手方

住所 埼玉県熊谷市赤城町1-1-1

名称 五幸事務機株式会社

代表者 代表取締役 平岡 和喜

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

12月定例会「条例等」

件名	内容	審議結果
神川町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例	公職選挙法の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の規定を整備するもの	○
神川町選挙公報発行条例	選挙公報の実施に伴い、所要の規定を整備するもの	○
神川町自転車等放置防止条例	自転車等の放置防止及び適正な処理に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するもの	○
神川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	会計年度任用職員に対する育児休業の適用等について、所要の改正をするもの	○
神川町税条例の一部を改正する条例	地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	○
神川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	地方税法等の一部改正により、所要の改正を行うもの	○
神川町土地改良事業等の負担金徴収に関する条例の一部を改正する条例	土地改良法施行令が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの	○
神川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	租税特別措置法及び地方税法の一部改正により、所要の改正をするもの	○
神川町町道の構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例	道路構造令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	○
神川町議会委員会条例の一部を改正する条例	円滑な議会運営を目的として、常任委員会及び議会運営委員会の委員の改選に係る任期の特例について、所要の改正を行うもの	○
防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興につながるよう、国土強靱化のための財源を、安定的に確保することを求めるもの	○

※審議結果 ○全員賛成（可決） △賛成多数（可決） ×賛成少数（否決）

人事関係

◎人権擁護委員を同意

山口精一氏の任期満了に伴い、山口幸雄氏を委嘱することについて町長から推薦案が提出され、満場一致で同意されました。退任される山口精一氏については、長年にわたり人権擁護活動にご尽力いただきありがとうございました。

氏名	住所
山口 幸雄 氏	神川町大字渡瀬



〈審議結果〉 全員賛成 原案可決

名称 針谷工事株式会社
代表者 代表取締役 針谷 一

住所 群馬県高崎市新町 233015

契約の相手方
契約方法 指名競争入札
契約金額 699万6千円

新購入
ター空調機器更

◎物品購入契約の締結について
契約の目的 神川町保健セン

契約関係

臨時会は、条例改正3件（うち議員提案1件）、物品購入契約議案1件が審議され、全て可決されました。

◇11月30日臨時会

議案審議の結果

11月30日臨時会「条例関係」

件名	内容	審議結果
町長提出議案 神川町町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、一般職員と同様に町長等の期末手当の支給率を改正するもの	○
議員提出議案 神川町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、議会議員の期末手当の支給率を改正するもの	○

※審議結果 ○全員賛成（可決） △賛成多数（可決） ×賛成少数（否決）

議案名称	議決等の結果	1 四方田繁男	2 桜沢 晃	3 田中 隆久	4 川浦 雅子	5 野口 弘吉	6 坂本 貴佳	7 清水 敏信	8 堀川 光宣	9 柴崎 愛子	10 廣川 学	11 落合 周一	12 赤羽奈保子
町長提出議案 神川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—

○ 賛成 × 反対 — 赤羽奈保子議長（議事進行）は採決に加わりません。

11月2日 広報研修会へ参加

令和2年11月2日(月)、埼玉県町村議会議長会主催の町村議会広報研修会が開催され、神川町議会からは4名の議員が参加しました。

研修会は、新型コロナウイルスの予防対策のもと、埼玉県コミュニケーションセンター理事長の芳野政明氏から『議会の見える化 住民との信頼築く』と題し、全国町村議会広報コンクール受賞広報紙及び県内優良町村広報紙を参考にして、見やすく読みやすい広報紙作成のポイントや編集方法などを学びました。



11月12日 議会活性化研修会を実施

令和2年11月12日(木)、議会活性化研修会が開催され、新型コロナウイルスの予防対策のもと、元寄居町議会事務局職員の倉本 穰氏から『一般質問と議会活性化について』と題し、全国の先進議会を参考に研修を受けました。

研修会では、一般質問の視点や質問の「その後」の追跡などを学ぶとともに、改めて、質問力が議会力の向上につながる重要性を確認しました。

12月7日 生活支援の意見交換を実施

令和2年12月7日(月)、文教厚生常任委員会協議会が開かれ、コロナ対策の現状と今後懸念されることについて、教育長をはじめ担当課職員と意見交換を行いました。

子育て世帯や国保加入者をはじめ、小・中学校の児童・生徒の生活不安の解消に向けて話し合いました。



12月8日 町内現地視察

令和2年12月8日(火)、総務経済常任委員会協議会が開かれ、町道1-16号線等(上阿久原地内)の現地視察を行いました。



議 会 日 誌

※本誌は、主に議長出席の行事を掲載しています。

12月

4日 第9回定例会（一般質問・条例改正・補正予算等、説明）
7日 文教厚生常任委員会協議会
8日 総務経済常任委員会協議会
11日 臨時議会運営委員会
臨時全員協議会
第9回定例会（条例改正・補正予算等、質疑・採決）

2日 県町村議会議長会広報研修会
12日 議会活性化研修会
16日 税制改正要望受け入れ
24日 議会運営委員会
26日 郡議長会役員会
29日 広域議会臨時会
イルミネーション設置作業（※写真）
30日 全員協議会
第8回臨時会（条例改正議案等・質疑・討論・採決）

11月

1日 全員協議会
23日 臨時議会運営委員会
26日 社会福祉協議会理事会
27日 児玉広域圏例月監査
30日 全員協議会

10月

12日 マリンバコンサート
18日 斎場運営委員会
19日 埴保己一賞表彰式
25日 児玉広域圏例月監査
広域議会第4回定例会



令和2年11月29日（日）、今年も神川町イルミネーション実行委員会主催の設置作業に参加しました。

クリスマスシーズンの到来を前に飾り付けられ、役場本庁舎前や商工会エリアを色鮮やかに光で包み込み、新しい日常の中でも、変わらない冬が楽しめました。

今月号の表紙

大光普照寺（だいこうふしょうじ）

金鑽大師（かなさなだいし）または元三大師（がんざんだいし）の名で知られる大光普照寺は、聖徳太子の創建で舒明天皇（じょめいてんのう）の勅願寺（ちよくがんじ）と伝えられています。

だるま市

金鑽大師の命日にあたる正月3日の初大師には、境内では縁起物のだるま市が開かれます。

冬空の下、縁起物のだるまが境内を埋め尽くします。

スマホで議会！

スマホでQRコードを読み込むと

「町HPから神川町議会のページ」が閲覧できます。

